

三多摩社会教育交流集会・三多摩テーゼ50周年学習会

# 三多摩の公民館の明日を語ろう！

—「新・三多摩テーゼ」の創出に向けて—

2024年は1949年の社会教育法制定から75年、1974年に東京都教育庁が発行したいわゆる「三多摩テーゼ」から50年の節目の年でした。軌を同じくして社全協三多摩支部が結成されました。

私たちは、その意味と歩みを重ねながら、三多摩の公民館づくり運動の指針となってきた『新しい公民館像をめざして』を読み返す連続学習会を実施して現代に引き継ぐ意味と課題について学びあってきました。

そこでは、市民の主体的な学びを守るためには、あらためて憲法・教育基本法・社会教育法に根ざした公民館をはじめとする市民にとっての学びの公共空間としての『社会教育施設』を再定位し、市民と職員が共に育んでいくことの大事さが確認されてきています。

さらには、都市社会教育をすすめる糸口として教育福祉に焦点をあて、「権利としての社会教育」を「人権としての社会教育」としてとらえ返していくことが提起されています。

今回の三多摩社会教育交流集会では、これまでの学び合いを踏まえて、自分の住んでいる自治体の公民館など「学びの公共空間」への期待や住民と職員の共に育ち合う関係づくりのヒントなど未来に向かって**事業論、職員論、施設論**などテーマ別にわかれて自由に語り合える機会にしたいと考えています。

参加者自らの社会教育・公民館との出会いと学び、今を問い、「新・三多摩テーゼ」の創出に向けて語り合いましょう！

**日時 3月20日（木・祝日）午後1時30分～4時30分**

**会場 国分寺市立本多公民館講座室（2階）**

**<基調発言> 公民館の「事業」「職員」「施設」について**

（職員・市民の方から公民館への思いや期待を語っていただきます）

**<自由討論> 三多摩の公民館の明日を考える**

**申込み 松田 090-8317-4237 E-mail: santama.syakyo@gmail.com**

**◆主催 社会教育推進全国協議会三多摩支部**

**◆協力 国分寺・社会教育の会**

